

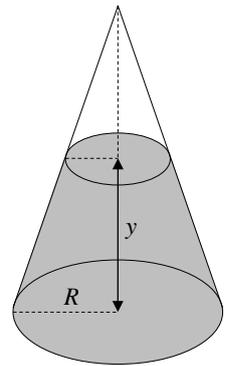
1989 年京大理 [6]

円錐形タンクの底面の半径を R (m) とする。

水面の高さが y (m) であるとき、水面の半径は、 $R\left(1 - \frac{y}{10}\right)$ (m) である。

このときタンク内にたまっている水の体積は

$$V(y) = \frac{1}{3} \pi R^2 \cdot 10 - \frac{1}{3} \pi R^2 \left(1 - \frac{y}{10}\right)^2 \cdot (10 - y) = \frac{1}{3} \pi R^2 \left\{ 10 - \frac{(10 - y)^3}{100} \right\} \text{ (m}^3\text{)}$$



y は時間 t の関数である。注水を始めたときを $t = 0$ とし、 t の単位は分とする。

$$\frac{dV(y)}{dt} = V'(y) \cdot \frac{dy}{dt} = \frac{1}{3} \pi R^2 \cdot \frac{3(10 - y)^2}{100} \cdot \frac{dy}{dt} = \pi R^2 \cdot \frac{(10 - y)^2}{100} \cdot \frac{dy}{dt} \text{ (m}^3\text{/分)} = \pi R^2 \cdot 10(10 - y)^2 \cdot \frac{dy}{dt} \text{ (l/分)}$$

$y < 10$ のとき、これが $(10 - y)$ (l/分) に等しいから

$$\pi R^2 \cdot 10(10 - y)^2 \cdot \frac{dy}{dt} = 10 - y \quad 10(10 - y)dy = \frac{1}{\pi R^2} dt \quad 100y - 5y^2 = \frac{1}{\pi R^2} t + C$$

$t = 0$ において、 $y = 0$ であるから $\therefore C = 0$

$$t = 540 \text{ において、} y = 2 \text{ であるから } 200 - 20 = 180 = \frac{540}{\pi R^2} \quad \therefore \pi R^2 = 3 \quad \therefore t = 300y - 15y^2$$

タンクが一杯になったとき、 $y = 10$ であり、このとき $t = 3000 - 1500 = 1500$ (分)

$1500 - 540 = 960$ (分) = 16 (時間) であるから、求める時間は $\therefore 16$ 時間 …… (答)